

柱 1 成果重視の行政経営を一層推進するために

- 1 成果指標
 - a【成果指標の理解不足】
 - b【指標設定のための全庁的取組】
 - c【施策・事務事業の目標値の設定見直し】
 - d【数値化できない指標の記載】
- 2 目標値の設定
 - a【目標値の妥当性の欠如】
 - b【施策評価の成果評価方法の見直し】
 - c【目標値の設定に係る外部意見の反映】
- 3 評価表
 - a【評価表の簡素化】
 - b【記載スペース拡大による記載内容の充実】
 - c【参考自治体データの記載】
 - d【区民満足度の設定】
- 4 評価区分
 - a【施策評価の評価区分の見直し】
- 5 効率性
 - a【効率性評価の意義再検討】
 - b【「効率性」評価の是非】
- 6 要因分析
 - a【要因分析方法の再検討】
 - b【記載内容の充実】
- 7 総合評価
 - a【記載内容の充実】
- 8 協働
 - a【協働指針の徹底】
 - b【協働の考え方の見直し】
- 9 施策の目指す状態
 - a【施策の目指す状態の意義】
 - b【記載内容の不明確】
 - c【長期計画策定段階での評価を意識した検討】
- 10 評価結果の活用
 - a【予算・人員査定反映の可視化】
 - b【委託業務への評価の活用】
 - c【評価結果活用による改善への職員意識の向上】
- 11 施策と事務事業の体系
 - a【体系の見直し】
 - b【「付帯事務事業」による整理】
 - c【体系の説得力不足】
 - d【長期計画策定時の施策・事務事業の検討】
 - e【体系図のさらなる活用】
 - f【体系の考え方】
- 12 評価システム等
 - a【職員理解】
 - b【事務事業同士の連携】
 - c【施策責任者の役割】
 - d【部署間のクロスチェック推進】
 - e【軌道修正の過小評価】
 - f【評価時期の再検討】
 - g【外部意見の聴取】

柱 2 区民に分かりやすい行政評価のために

- a【区民目線からの評価】
- b【区民の意見聴取・アンケート調査の実施】
- c【区民への公表方法の再検討】
- d【評価結果による改善点の区民周知】
- e【説明会等による公表】

柱 3 第三者評価のさらなる発展のために

- 1 第三者評価の流れ
 - a【現行方式の継続】
 - b【委員会の開催方法】
 - c【委員ガイダンスの実施】
 - d【問題・課題中心の所管部署説明】
 - e【事務事業の内容に踏み込んだ評価】
 - f【第三者評価の質疑応答内容】
 - g【施策評価検討シートの記載】
 - h【外部専門家ヒアリング導入】
- 2 対象施策・事務事業の選定
 - a【評価対象の拡大】
 - b【評価対象の絞り込み】
 - c【行政需要頻度による対象事務事業選定】
 - d【事務事業と施策のパッケージによる選定】
- 3 評点
 - a【3段階・2段階への見直し】
 - b【5段階の継続】
 - c【5段階評価の表現の見直し】
 - d【評点決定時期・方法の見直し】
- 4 評価結果の反映状況
 - a【評価結果の反映状況確認】

その他

- a【行政評価制度導入の意義】
- b【内部評価の意義】